

☆☆☆朝礼講話☆☆☆

12月21日(月)

『冬休みと言えば、なわとび!』

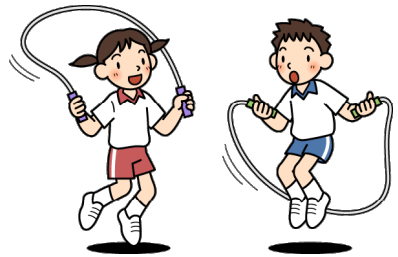
講話 5年担任 村瀬 善昭



もうすぐ楽しい冬休みですね。冬休みと言えば、お正月でも、クリスマス、でもなく、冬休みの日誌!!その中で、どの学年の日誌にもものっているページがあることに先生は気付きました。それは、なわとびのページがあることです。6学年すべての日誌の12月24日か25日のどちらかのページに、なわとびのページがあるのです。

3学期には、なわとび集会もあるので、今日は冬休みに練習できるようになわとびの話をしていきます。

なわとびをするとどんな良いことがあるのか。まずは、体が疲れなようになります。長い時間、運動をしていてもへっちゃらになります。体力が高まるということです。そしてもう一つ、リズム感が養われて体を動かしやすくなります。自分の言うことをよく聞いてくれる体になるのです。しかも、効果たっぷりのなわとびは、縄と少しだけ広い場所があればすぐにできる運動です。一人でできます。体力を高めるのに、こんなに便利な運動はないかもしれません。



それでは、さっそく二重跳びがとべるようになる話をしていきたいと思います。二重跳びのこつは、ずばりリズムと縄の回し方です。高くジャンプする・・・あまり必要ではありません。「タ・タッ、タ・タッ・・・」のリズムで跳ぶことと手首で回すことができれば、だれでも二重跳びができます。そのためには、縄を持たずに手をたたいてジャンプする練習、切れているなわを両手にもって回す練習があります。練習を工夫することはとても大切です。回す時は、「縄を回そう!!」と考えるより「縄を上下にすばやく振ろう!!」とした方がよいです。むだなく縄が回ります。

Step3 手たたきジャンプ



Step5 両手でナワを回す



二重跳びはできるよ!という人。三重跳びはできるかな?この冬休みに練習してみてください。



情報モラル授業



最近では情報技術が発達し、パソコンやスマホ以外にもいろいろな機器で簡単にインターネットにつながります。そして、インターネットを介しての事件も他人事ではなくなっています。そこで、18日（金）の6年生のコンピュータの時間、情報教育講師の加藤先生に情報モラルの授業を行っていただきました。

最初にインターネットにつながる機器として、コンピュータやスマホだけでなく、ゲーム機や音楽プレイヤーなどもあることを教えてもらいました。そして、事前に行ったアンケートをもとに全員がインターネットに関わる環境にあることを確認してもらいました。そこで、安全にまた問題が生じないように活用していくために必要なことを教えてもらいました。

その主な内容は、次の通りです。

①個人情報を載せない。

(写真も個人情報が入っているので安易に載せない)

②必ず「フィルター」をかける。

③文字では会話とは違って気持ちや状況がうまく伝わらないので、気を付ける。

④「依存症」にならないように、時間など決めて使う。

⑤家庭で使い方のルールを決める。

5年生のときにも「スマホ・ケータイ安全教室」を開催し、同じような内容を教えてもらいましたが、ほとんど忘れてしまっていたようです。おそらく「自分にはあまり関係ない世界」という意識だったためではないかと思われます。しかし、確実に危険や問題が迫っています。また、アンケートの使用時間の結果を見ると「依存症」が

心配される児童もあるようです。ぜひ、家庭で話し合ってください、『わが家のルール』を作ってください。

